

地域での取り組み

地域で行われた取り組みを紹介するコーナーです。



■野中地域 運動会

野中地域の運動会が、10月7日(日)野中南公園で開催されました。10町会のチーム対抗で、応援にも熱が入ります。障害者支援施設・希望の園の皆さんや、住みます芸人”職人”のお二人も競技に参加。地域みんなで楽しく汗を流しました。



■十三地域 敬老を祝う会

十三地域では10月20日(土)に敬老を祝う会を行いました。出席の方が町会ごとに並んだテーブルを囲み、一部の式典後、二部の演奏を楽しんでおられました。プロの写真撮影もあり、楽しく、和やかなお祝いの席となりました。



■三津屋音楽祭

11月4日(日)に開催された三津屋音楽祭。三津屋商店街を中心に7つの会場で32団体の演奏、地域団体の模擬店、交流亭マルシェなど、観客が移動しながら楽しめる音楽祭です。多彩なジャンルの音楽をライブ感覚で、大勢の人たちが楽しんでいました。



■西三国文化祭

11月4日(日)、西三国文化祭が開催されました。会場では、地域の方々が趣味や特技を持ち寄り、作品や演芸を披露。また、西三国小学校児童の絵画や保育園園児の作品を鑑賞しながらお茶を楽しむ方も。地域の絆が一層深まる一日となりました。



■神津地域 次年度事業会議

12月6日(木)神津地活協の事業をブラッシュアップし、必要な事を皆で考えるきっかけにと、次年度事業について話し合われました。地域に出来た居場所の紹介もあり、神津を盛り上げる第一歩になればと思います。



■田川もちつき大会

12月16日(日)、田川餅つき大会が地域内5つの会場で開催されました。町会会館や公園など、どの会場もたくさんの参加者で大賑わい。てきぱきとおもちをつくる地域の皆さんの姿に、伝統行事を大切に継承していく熱い想いを感じました。

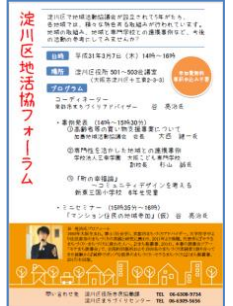


淀川区地活協フォーラム 開催のお知らせ

- 日時：平成31年3月7日(木) 14:00~16:00
- 場所：淀川区役所 501~503 会議室 参加費無料
- プログラム

- ①高齢者等の買い物支援事業について
加島地域活動協議会 会長 大西 継一 氏
- ②専門性を活かした地域との連携事例
大阪子ども専門学校 副校長 杉山 誠 氏
- ③「町の幸福論」~コミュニティデザインを考える
新東三国小学校 6年生児童
- ④ミニセミナー「マンション住民の地域参加」
京都市まちづくりアドバイザー 谷 亮治 氏

3/6~3/15は
区役所1階にて
区内各地活協の
広報誌・ポスター
展示!



■塚本地域 ふれあい喫茶

1月11日(金)塚本地域のふれあい喫茶には、大勢の方が参加されました。会場のいたる所で話に花が咲き、おひとりでも、すぐお仲間ができるそう。有志のボランティアさんに支えられる、暖かい場でした。



編集後記

30年間続いた『平成』が4月で幕を閉じます。20世紀から21世紀になり、バブルがはじけ、阪神淡路大震災をはじめ多くの地震や豪雨などの災害が起こりました。未来の日本史で『平成時代』はどの様に描かれるのでしょうか?新しい時代を迎えるにあたり、私たちが何を残せるのか...を、時折考えてまいります。(O)

淀川区まちづくりセンター
〒532-8501 大阪市淀川区十三東 2-3-3 淀川区役所 4階
TEL 06-6309-5656 FAX06-6309-5657
mail yodogawa-machikyuu@festa.ocn.ne.jp
HP http://yodomachi.jimdo.com/
Facebook https://www.facebook.com/ymachisen

淀川まちセン通信



淀川まちセン通信は、淀川区の地域活動協議会に関する情報発信、淀川区まちづくりセンターの活動紹介、多様な地域資源の紹介を目的に発行しています。



よどまち未来セッション 『防災』女性のみがた

淀川区の地域活動やまちづくりに関心がある皆さんが集まり、意見交換を行う“よどまち未来セッション”。

今回は、災害発生時に起こる様々な場面を「女性の視点から考える」をテーマに開催しました。

“大切な子どもや家族を守るには?” “避難所で女性ができることは?” など、非常時を乗り越えるためにどのように判断し、どのように行動するかを考える機会となりました。



- 実施日：平成30年11月16日(金) 19:00~21:00
- 実施場所：淀川区役所 501・502 会議室
- 参加者：淀川区在住・在勤者 28名 (+子ども2名)

- ・会場内に“集合住宅”“戸建て”“避難所”のテーブルを用意し、参加者は個々の住宅タイプのテーブルに着席してもらう。
- ・テーブル毎に様々な条件・状況が書かれたカードを提示。
- ・参加者は与えられた条件・状況の中でどのように判断し、行動するか話しあう。
- ・カードは発災直後⇒発災から2時間⇒翌日早朝⇒翌日⇒3日後⇒5日後と時系列に進んでいく。
- ・判断の中で避難所に移動したいと思えば、避難所テーブルに移動できるし、避難所から自宅のテーブルに移動することもできる。



<p>集合住宅 11:00~14:00</p> <p>マンションは大丈夫そうだけど、このままとどまる? 避難所へ行く?</p>	<p>集合住宅 ~翌日早朝まで</p> <p>あたりはだんだん暗くなってきた。まだ何も食べてない。お腹がすいてきた。どうしよう?</p>	<p>集合住宅 発災直後</p> <p>洗濯機を回しながら料理をしている最中に地震発生! どうしよう?</p>
---	--	---



まちセンより
置かれた立場や住環境によって、災害を乗り越える状況が変わっていくという事を改めて感じました。“視点を変えて考える”という今回の試みは、高齢者、障がい者、小さな子どもがいる世代など、様々な立場で防災を考える機会になると思いました。地域単位でもこのような取り組みができれば良いと感じました。(当日の様子はまちセンホームページに掲載しています)

- 参加者アンケートより
- ・避難所では女性は大変だなと思った。トイレ、犯罪...いろいろと考えないといけない。
 - ・トイレ問題は本当に大変だなと思った。一人暮らしなので周りとのコミュニケーションをもっととらないといけないと思った。
 - ・いろいろな場面を想定してどう対処するか、考えておく必要性を感じた。
 - ・防災について、大事だと分かっているが考える機会がなかったので、貴重な時間になった。
 - ・自分で考える以上の意見をきくことができた。
 - ・防災学習、普段の備えの必要性を感じた。
 - ・避難所に行くか行かないかの選択が難しかった。
 - ・立場によって行動は大きく変化することに気付いた。

新高地域 マンション防災イベント開催!

座談会テーマ

「大災害!このマンションは
どうなる?どうする?」

こんな意見が・・・
築10年以上のマンションなので、最新の防災
対策について、みんなで考えていくことが大切



10月21日(日)、新高地域のマンションパークスクエア北大阪が
防災イベントを開催。防災を考える座談会、被災生活を想定した食事
作り体験が行われました。

昨年、大阪を直撃した自然災害の体験を活かし、マンション全体で
の防災を考える機会になればと、企画・実施されました。気負わず、
楽しみながら災害への備えに取り組まれている皆さんの姿が、とても印
象的でした。つつい身構えてしまう『防災』ですが「できることから
やってみる」ということを、改めて感じたイベントでした。



火をおこして
マキでご飯を
炊きました!

加島地域『高齢者等の買い物支援事業』スタート!

地域の要望に応じて、地域・企業・淀川区が
連携し、始まった『高齢者等の買い物支援事業』。

11月16日(金)そのオープニングセレモ
ニーが市営加島南第2住宅で開催されました。

高齢者が歩いて行ける商店が少ないことが課
題だった加島地域では、昨年、加島文化センタ
ーで販売会を実施。これがきっかけとなり、買
い物支援事業として3つの市営住宅で、コープ
こうべによる移動販売が実現しました。

当日、利用者の皆さんには「市営住宅の敷地
内まで来てくれるので、とても便利」と、好評。
これからは気軽に買い物ができる、ご近所づき
あいの輪が広がる場になりそうです。



お買い物後
に楽しく
おしゃべり!

移動販売会ご案内

- 毎週火曜日
14:00～14:40 市営加島住宅 集会所前
14:50～15:20 加島文化センター
- 毎週金曜日
10:30～10:50 富光寺駐車場
11:00～11:40 市営加島南第二住宅
南側公園
11:50～12:30 市営神崎橋住宅
集会所前



※交通状況等で、時間は多少前後します

災害に備えて、今すべき事

11月23日(金・祝)、十三小学校にて大阪市
総合防災訓練が行われました。

水害や地震を想定した体験訓練、家屋倒壊救出救
護訓練など、非常時に備えた訓練内容でした。

この様な疑似体験を繰り返しおこない、非常時を
乗り越える力を持つ事が大切であるとあらためて
感じました。



第6回神崎川流域合同防災訓練

11月11日(日)、豊中市立千成小学校で、開催され
た神崎川流域合同防災訓練。

この訓練は、神崎川を挟んで隣接する淀川区と豊中
市南部地域が、災害時の相互対応を促進する目的で始
まりました。

淀川区からは、新高・三津屋・加島の3地域が参加。
チーム対抗バケツリレー競技会など、参加者全員が盛
り上がり、地域を越えたつながりを強める機会となり
ました。

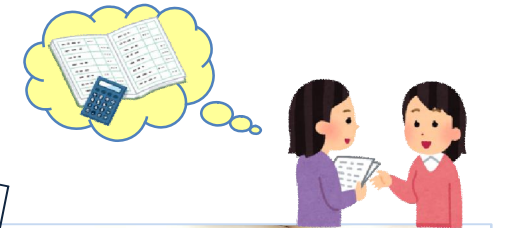


地域活動協議会に関する 補助金会計事務説明会

- 日時:平成12月7日14:00～/11日19:00～
- 場所:淀川区役所6階会議室

12月7日・11日の両日、2019年度の地域
活動協議会補助金会計事務説明会が開催されま
した。次年度の申請締切は昨年度より2週間ほど
早い2月15日となります。例年より早く申請準
備に取りかかる地域も多いようです。

まちセンでは申請、実績報告の作成支援や、会
計の出前講座をしています。どうぞお気軽にお問
い合わせ・ご相談ください。



平成30年度 地域活動協議会合同意見交換会

平成30年は大阪北部地震、台風21号、24号
と自然災害が続き、地域各所で避難所開設が行われ
ました。今回の意見交換会では、各地域がどのよ
うな対策をたてたのか、情報共有を行いました。

- 日時:平成30年11月6日(火)14:30～16:00
- 場所:淀川区役所 501～503 会議室



【自主防災組織について、地域から出たご意見(一部抜粋)】

- 私達の地域では災害時にこんな取り組みをしました
 - ・各町会長が被害状況を確認
 - ・神崎川の危険水位上昇に備え、マンション1階住民
に避難準備を呼び掛けた
 - ・マンション上層階の方々に1階集会所を解放した
 - ・独居老人宅への安否確認訪問、声かけ
 - ・避難所(講堂内)に停電に備えてLED電灯と発電機
を用意した

- いざという時に備え、私たちの地域ではこんなこと
をしようと思います
 - ・効果的に住民に周知するため、ハンドスピーカーなど
の利用を検討する
 - ・役員の研修(練習)をおこないたい
 - ・地域の被害状況を集約して記録に残すことが必要
 - ・緊急時の連絡体制として、LINEグループを作成した
 - ・帰宅困難者(企業、専門学校など)への対応を検討
 - ・連絡がとれない要援護者への対応の検討

女性団体協議会 防災タイムアタック

- 日時:11月29日14:00～
- 場所:淀川区役所6階会議室

淀川区女性団体協議会の研修会で『OSAKA 防災
タイムアタック』を実施しました。

地域公共人材から派遣された講師のお二人の進
行のもと、防災に関する3択クイズを行いました。
次に『道路、地下街、エレベーター、電車、バス
に居る時に大地震が起こったら?』という想定で、
5グループに分かれてワークショップを行い、その
場でどう行動すれば良いか、みんなで考えました。
どのグループからも「周囲の人にも気を配り、助
け合う」という声があがったのが、印象的でした。

